

同志社山岳同好会60周年 前夜祭・総会・祝賀会 出欠者一覧

連絡先 dcac\_sc@hotmail.com (※をアットマークに変更してください)

2017.04.01現在 (敬称略)

| 入学年度 | 氏名    | 連名 | (旧姓) | 前夜祭 | 総会 | 祝賀会 | 近況報告  |
|------|-------|----|------|-----|----|-----|---|
| 1955 | 三村    |    |      |     |    |     | やぶ山しか知らぬ、一寸スキーが上手、男前で字が上手・・・な数人の男が、「山の好きな人」の「同好会」として創った会が「今・ある」。皆さんの御苦労がしのべれます。私は100名山を共に登った8名の仲間と年1回の山行を楽しんでいます。足して640才余り、エスカレーター付きの山を求めて。   |
| 1955 | 飯嶋    |    |      |     | ○  | ○   | 三村、三松、飯島3人が2回生（1956年）の秋、会の設立を話し合い具現化して60年。諸兄姉の努力に感謝すると共にこの現実感に感嘆するしかない。学業以外の何かを求めていたとき、近くに暮れる比叡山、市中を流れる鴨川の自然美に打たれ、「山野跋涉」を思慮したのが動機であった。週末には北山への入山と仲間との語り合いが繰り返され、冬季には、白馬・細野の「雪の荘」に宿り、スキーを楽しんだ。卒業までの2年間の短期間では、会の運営は未熟だったが、諸会員による尽力と、「同志社クローバー山岳会」が設立されたことが、絆をより強固とし、発展につながったのだと思う。これからも、益々の発展を祈念します。小生は今年、半寿（満81歳）を迎え、そろそろ隠遁の時期かと思慮しているところ。 |
| 1956 | 河崎    |    |      | ○   | ○  | ○   | 私と昇盛館との繋がりも60年近い、1960年就職後最初の年末、職場の先輩たちとのスキー旅行で泊まったのが昇盛館だった。当時まだ豆腐屋で、現主人の謙二君は山岳部に属する白馬高2年生だった。岩登りの身のこなし、大人顔負けのポッカ力、華麗なスキーデモの滑りなどずば抜け、卒後白馬登山会を作り、降旗義道など優れた後輩を育てた。10周年記念の杓子岳では、偵察山行から熱心に支援し、以来同好会との深い繋がりができ、道場不動岩で交歓会までした。しかし宿屋と客の関係、お互い不満なこともあるだろうが、今後もこの絆が絶えないことを切に願っている。  |
| 1957 | 萱野    |    |      | ○   | ○  | ○   | 大動脈瘤の術後、合併症、腎臓動脈症候群を発症、下肢機能全廃という難病で治療方法は無いそうです。歩行困難等不自由な生活をしています。皆さんとは最後の出会いになるでしょう。楽しみにしています。  |
| 1957 | 岡田(悦) |    |      | ○   | ○  | ○   | 60年の長きに亘りDAAの歴史が繋がってきたことに驚きと敬意を表します。同志社の歴史と共に更に年輪を加えていってください。DAAの存在に感謝しています。  |
| 1957 | 乾     |    |      | ○   | ○  | ○   | 60周年おめでとうございます。人生も80年近くになると身体もあちこち不具合が出てまいりました。最近では膝が痛く平坦以外は苦痛です。今では山は見るものと思ひ河口湖よりの富士山、白馬村からの白馬三山、大町市よりの鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳等を望み温泉に入るのを楽しみにしています。今年は乗鞍高原周辺で散策したいと思っています。   |
| 1958 | 木村(嘉) |    |      | ○   | ○  | ○   | 思えば早や60年。高校時代山岳部に入っていた我々が同好会に入った事で、ワンダーフォーゲル気分のたのしい会がスポーツクラブ化させた事で、大切な命を失う事件を起し多大なめいわくをかけ、申し訳なくもご家族や皆様方を思い頭をさげる思ひです。本当に「ごめんなさい」。77歳となった今山に行く事は出来ない分、近くの寺院を巡る日々を感謝しております。  |
| 1958 | 山本(弘) |    | 牧野   | ○   | ○  | ○   | 60周年おめでとうございます。前夜祭から参加できるように、リハビリに励んでいます。   |
| 1958 | 因幡    |    | 岡沢   | ○   | ○  | ○   | 昨年の春、フランスのアルザス地方に旅をしました。そこで出会ったコルピジェの「ロンシャン礼拝堂」。小高い丘の上に建っていて今までの旅行はこれにめぐりあう為だったというくらい感動しました。精神性の高い現代建築です。若い方でこれから旅される方、ぜひ訪ねてほしいです。  |
| 1958 | 中田    |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 1958 | 木下    |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 1958 | 奥田    |    |      | ○   | ○  | ○   |   |
| 1959 | 篠田    |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 1959 | 高橋(壽) |    | 師岡   | ○   | ○  | ○   | ご案内ありがとうございました。年齢的にも最後の出席になるかと思ひ、大変楽しみにしております。  |
| 1959 | 本多    |    |      | ○   | ○  | ○   | 春、75才を期に世界遺産サンチアゴ巡礼道を歩きました。①ピレネーを越える ②行けるところまで行く(続きはまだやればよい) ③サンチアゴまでいければLucky! ………。実際のピレネー越えはたいしたものではなく、巡礼路中の最高地点で季節外れの大雪に見舞われた以外は若い巡礼者と楽しく歩いてきました。やりだいたいことがあれば機会をみてやってみることが大事……。私の感想です。   |
| 1959 | 中山    |    |      |     |    |     | 残念乍らすべてに出席できません。熊本地震発生までは月1〜3回の割合で九州内の山行は行っておりましたが、被災後は復興へ向けて心身的にも経済的にもかなりのダメージを受け、現在奮闘中です。山歩きは己のサプリメントの様なもので手はなすことはできませんでしょうか復帰するのはあと2年位はかかりましょう。会の70周年を期待します。   |
| 1959 | 白木    |    |      |     |    |     | 残念ながら今回の60周年行事には不参加とさせていただきます。前年のアンケートでは「参加」として回答致しましたがが年末より再発の病にて治療中の状態になり第3クールの3月末まで結果がでない故、此の時点では「不参加」としませんが完治すれば改めて申し込みするかも。ホテルが予約できると良いのですが、皆様に宜しく。  |
| 1959 | 梶田    |    | 白井   |     | ○  | ○   | 寄る年波ですが元気に暮らしています。師岡（高橋）さんとは、年に何回か会ってお茶を飲んだり、食事をしたりと楽しんでいます。その時はいつも山岳同好会で山に行ってお楽しかった話をします。  |
| 1959 | 吉田(嘉) |    |      | ○   | ○  | ○   | ばあさんが昨年骨折。長期入院リハビリ中です。炊事、洗濯、掃除、孫の世話、犬の面倒と日々大忙しです。炊事、洗濯、掃除は山ではあたり前のことなので苦痛にはなりません。むしろ最近「快感」に。この経験を老人大学で講演してきました。題して「爺の哀歌」。   |
| 1959 | 菅沼    |    |      |     | ○  | ○   | 近くには低いながらも山が周囲を囲んでおり、四季の変化を感じるところに住み着いて居ます。腰と膝を痛めてしまい短時間の歩行にも苦痛を感じています。当初の同好会では、夏の南戸沢合宿で路は同好会員で占められていたことがあり、懐かしい思い出です。今では静かに黙って消えていくことが望みです。  |
| 1959 | 新谷    |    | 杉木   | ○   | ○  | ○   | 昨年の5月、家族と下北のイタリアンでワイン1本取って食事をしていたところ、少しもうまくなく、定評のある店なのにがっかりしていたら、それが私の心臓がいかれたしるしだったの。6月検査、7月の手術と7月に予定していたニューヨークにもドクターストップ!! 今年は娘の所に行けるかな。   |
| 1959 | 荒田    |    |      |     | ○  | ○   | 未だ山への思い断ち難くリタイヤー後年1回五大大陸への山旅を実行して居ります。登山ではありません(気力・体力なし)。山を眺める旅路です。最後の旅はK2と思つて居りますが・・・?同好会60周年大変うれしく思つて居ります。  |
| 1959 | 清水(孝) |    |      | ○   | ○  | ○   | この会が消滅するとは思わなかったけれども、60年の長い間存続するとは思っていなかった。やはり一人一人の思いが人を動かし、組織を支え、同好会とOB会を育ててきたのだと思う。60才から始めた「こだわり山行」と称する年一回の山行が昨年(2016年10月)に13回となった。ほぼこだわりの山に登ることが出来た。ひとまず終わりとす。   |
| 1959 | 清水(憲) |    |      |     | ○  | ○   | 病を得て治療中です。入院のスケジュールに合わなければ出席します。楽しみにしています。  |

| 入学年度 | 氏名     | 連名 | (旧姓) | 前夜祭 | 輪会 | 祝賀会 | 近況報告  |
|------|--------|----|------|-----|----|-----|---|
| 1960 | 的場     |    |      |     | ○  | ○   | 家内、10年前脳内出血で倒れ、そのまま入院、現在に至っています。同好会の50周年、55周年の行事に不参加、今回最後の機会と思い参加させてもらいます。(5年後の参加どうなるかわからず)   |
| 1960 | 廣田     |    |      | ○   | ○  | ○   | 毎年夏山で北アルプスに登りたくて、北山あたりで体力の維持に努めてきたが、それも段々と楽な方へ傾いてきたようです。昨夏はゴンドラで西穂へ、それも独標の少し先で戻ってしまいました。しかし雄大なアルプスは満喫できた。これも「アリ」かなと思っています。お正月には久しぶりに上高地で2泊して、充分雪景色を堪能しました。            |
| 1960 | 二井     |    |      |     | ○  | ○   | 卒業後、今年で53年、関東支部の新年会に出席してもらいました。その時の話で、久保、清水、小林、中嶋と大切な同期の友人が足早く住ってしまい大変残念です。私は腰痛、腎臓が悪くなり、それなりに年と共に体力も衰えがやって来ておりますが毎日のストレッチとウォーキングはガンバッテおります。                           |
| 1960 | 伊丹     |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 1960 | 伊場     |    |      | ○   | ○  | ○   | 記念総会のご案内ありがとうございます。今の処上記出席予定にしていますが変更の時は事前に連絡させて頂きませう。小生の近況・・・野花(解読不能)を追っかけ写真撮りに熱中しています。山岳同好会当時の山行の経験を生かして楽しくやっています。実行委員の皆様大変ご苦労様です。60周年行事の盛会をお祈り申し上げます。              |
| 1961 | 荒田     |    | 相川   |     |    |     |   |
| 1961 | 初田     |    |      | ○   | ○  | ○   | 今年は75才まで山に行こうという目標の年になります。昨年正月の上高地で腰部狭窄症がでて以来、行程5時間以内の山行を1ピッチ10～30分で楽しんでいます。  |
| 1961 | 渡辺(新)  |    |      |     | ○  | ○   | 創立60年青春の基礎DAAを残してくれた先輩後輩諸氏にただ感謝です。変わらず山を歩き、体力保持にマラソンに没入し、頭の体操に俳句に熱中してします。続けていけば感激に結びつくこともあるだろうと!  |
| 1961 | 森口     |    |      | ○   | ○  | ○   |   |
| 1962 | 菊谷     |    |      |     |    |     | 現役時代にかわいがっていただいた諸先輩・同僚後輩諸士ありがとうございます。みんなみんな懐かしい人達ばかりです。いい青春時代でした。現在は晴雨山人と自称して仙人生活をしています。  |
| 1962 | 阪上     |    |      |     |    |     | 種々のお世話に対し、厚く御礼申し上げます。60周年行事に関しましては、所用と重なっており、申し訳ありませんが、不参加とさせていただきます。   |
| 1962 | 菊岡     |    |      |     |    |     | 残念ですが、参加できません。  |
| 1963 | 藤井     |    |      | ○   | ○  | ○   | 3年間腰痛により歩行困難であったが、日々100回のスクワットを継続して回復のきざしあり。昨年11月に京都福井県境の「ハケ峰」にテント泊で登山。山の素晴らしさを思い出した。徐々にではあるが、山歩きに親しみ、余生を楽しみたい。今年は紅葉の適沢にテント泊で。甘露々々。                                   |
| 1963 | 北織     |    |      |     | ○  | ○   | 近郊の山をつき1～2回のペースで歩いています。京都支部も3年前の奥又白池山行以降は忘年会や新年会で集まるのが増えました。  |
| 1963 | 好川     |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 1963 | 中川     |    | 三船   | ○   | ○  | ○   | 京都に住んで良かった、と思います。旅費をかけずにイベントに参加できるので。20年前の40周年で清水(コイモ)さんにお会いした時声をかけて下さり、アフラックの代理店を始め今日に至っております。国民年金だけですのでありありがたい仕事です。山とは遠ざかっていますが娘がどんどん山行をしているのがおもしろいです。              |
| 1964 | 小辰     |    |      | ○   | ○  | ○   | 還暦を迎えた同好会おめでとうございます。学生時代に山歩きを教えていただいたお蔭で途中中断はありながら、社会人となって山へ足が向かい、齢を得てからも関東に於けるDCACのメンバーによるプランに参加させていただいてます。鬼籍に入られた先輩方を思い、機会があれば低山を味わいたいと考えています。2～3月には山ならぬ南極を旅する予定です。 |
| 1964 | 小林(繁)  |    |      | ○   | ○  | ○   | 60周年おめでとうございます。社会人50年目、現役時代の意気も、今は現実の体力低下を感じるこの頃です。がむしゃらな山行から、山容、森林の美しさ、高山植物、季節の花々を楽しんでいます。   |
| 1964 | 児玉     |    | 秋山   | ○   |    |     |   |
| 1964 | 赤羽     |    | 人見   |     | ○  | ○   | 5年前の夏、爺・鹿島槍に。若かりし頃、針ノ木から白馬まで、同期の小辰さんと駆け登ったものですが、60代後半さすがにくたびれました。これ以降山は眺めるだけですが、立山、剱の雄姿、チングルマの群生、親子連れの雷鳥、運松の臭い、今も心に残っています。今は家事の合間に近くの公園でバードウォッチングを楽しんでいます。            |
| 1964 | 荒嶋     |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 1966 | 高谷     |    |      |     |    |     | 山岳同好会にお世話になったおかげで、今も山歩きを楽しんでいます。近年、白山、石鎚山、ボルネオ島のキナバル山。昨年は鳥海山、出羽三山に登ることができました。今年も近場の生駒山、天田丘陵で楽しみます。(「備考」のコメント：不参加ですが、60周年行事の成功と皆様方のご活躍をお祈り申し上げます。)                     |
| 1966 | 佐々木(裕) |    | 佐々木  |     |    |     | 案内状ありがとうございます。参加できなくて残念ですが60周年行事が盛会であることを祈っています。皆様によろしく。  |
| 1966 | 杉山(高)  |    |      |     | ○  | ○   | 時代おくれの男でいたいと思いつつ、未だカラオケひとつ歌えない、この頃です。   |
| 1968 | 山田(国)  |    |      |     |    |     | 案内ありがとうございます。   |
| 1968 | 石田     |    |      |     |    |     | 申し訳ありませんが所用につき出席できません。ご盛會をお祈りいたします。   |
| 1969 | 藤田     |    |      |     | ○  | ○   | 東京に出てきて40年余。元気に仕事を継続しています。在学中に遭難した二人の後輩(上原君と上田君)の顔を時々思い出します。照れくさそうな二人の優しい笑顔が、今でも強く心に残っています。   |
| 1969 | 谷岡     |    |      | ○   | ○  | ○   | 体力が落ちる中、山・山菜・キノコと4シーズンoutdoorを楽しんでいます。  |
| 1969 | 河村     |    |      | ○   | ○  | ○   | 右の足首の古傷が祟って、激しい運動が出来なくなりました。その替り、サイクリングや釣りや将棋、そしてクラシック楽曲の合唱に嵌っている昨今です。まあ、色んなものへの好奇心だけは衰えていませんので、お声掛け、宜しくお願い致します。  |
| 1970 | 福谷     |    |      | ○   | ○  | ○   | 月に一度程度、もと同僚達と低山歩きに行っています。昨年は同好会の仲間と北ハケ岳に行きました。今年も同好会の皆の仲間といっしょに行きたいと思っています。   |
| 1970 | 小島     |    | 桶上   |     |    |     |   |

| 入学年度 | 氏名    | 連名 | (旧姓) | 前夜祭 | 総会 | 祝賀会 | 近況報告   |
|------|-------|----|------|-----|----|-----|--|
| 1970 | 下山    |    |      | ○   | ○  | ○   | 山への想いに体が同調せず。今冬の寒波の折六甲氷瀑を見に行くも道の崩れが有り、回り道もせずに退却。7月にロートル集団で白馬を予定。昇勢館を予約済（15人位かな）。趣味で菜園耕作、謡曲仕舞を習い明石住吉神社で演舞しています。骨董商で兵庫・岡山各地で出店しています。山を中心にして色々な切り口からのお付き合いをお願いします。  |
| 1971 | 日野    |    | 内原   |     | ○  | ○   | 退職後も非常勤で週4日の勤務を続けています。学生の時の怪我や度重なる怪我等トラブルが続き、山歩きを断念しかけていました。様々なアドバイスを頂き、昨年は、白馬の八方池等チャレンジできました。このことを自信に、これからも山歩きを復活させていきたいです。                                     |
| 1972 | 栗飯原   |    |      |     |    |     | 3年前に定年となり、今は再雇用で働いています。正規に比べると気分も楽になるものですね。子供は二人共結婚し、孫は4人になりました。孫はそんなにかわいいものかと思っていましたがやはりかわいいものですね。一番上の孫が小学校に今年入ります。時間が過ぎるのが益々早く感じるようになりました。楽しみつづけていきたいと思っています。  |
| 1972 | 稲垣    |    |      |     | ○  | ○   | 昨秋より登山復活！日帰り六甲登山を数回経た後、福谷・高橋・大塚の3氏と11月にハヶ岳西天狗登山を敢行！「んー、やっぱり山は工場のう」と思いを新たに、73年度高橋氏と共に、更なる高みを目指し日々精進しております。今日この頃です。  |
| 1972 | 鈴木（は） |    | 藤森   |     | ○  | ○   |  |
| 1972 | 池谷    |    |      |     |    |     | 現在仕事もほぼ無く孫もないし、自由で暇な毎日です。運動不足解消にジムでダンスをしています。体力は確実におとろえ最近2時間登頂の山も一苦労です。「60才になっても岩登りできるよね」と20代の頃女どうして話していたのに。いつまでも元氣と錯覚するのは、60過ぎて、バリバリ山を登っている先輩、うらやまし限りです。        |
| 1973 | 高橋    |    |      |     | ○  | ○   | DCAC及び60周年の行事運営の幹事の皆さんご苦労様です。今回またお世話になります。昨年9月プレ山行は雨天のため登れなかったのが11月にハヶ岳に福谷、稲垣、大塚の3氏と行ってきました。10年ぶりの山行でハテました。が、天気も快晴で南アから北アが最高最高の気分。これを機会に次はどこに行こうか現在検討中です。        |
| 1973 | 後藤    |    |      | ○   |    | ○   | 60周年、おめでとうございます。私、20周年の記念山行でアラスカのハイス峰に登る機会を与えられました。あれから40年。今は、上賀茂神社近くで牧師をしています。昨年は、コンピラで岩登りをしました。  |
| 1973 | 嶽     |    | 弘中   |     |    | ○   | ご無沙汰しております。両親がまだ健在です。京都経由で大阪枚方には頻りに行っていますが、用がない限り京都で降りることはありません。BOXのあたりはどうなったのかしらん、前にあったお酒屋さん(?)は今もあるのだろうかと浮かべる映像の中にいるのはいつも40年以上前の先輩後輩そして自分。そのままです。              |
| 1973 | 大喜多   |    | 稲原   |     | ○  | ○   | 結成60周年、おめでとうございます。仕事と家事に追われて山から遠ざかる毎日の暮らしの中で、ふとラジウスの音や臭い、早朝の山の香り、水の冷たさ、などが蘇ることがあり、私の中の同好会の存在の大きさを感しました。現在は退職し、少し仕事をしながら、少し山を歩いています。どこかの山で、またお会いできることを楽しみにしております。 |
| 1974 | 松田    |    |      | ○   | ○  | ○   | 仕事をリタイア、都内から千葉へ転居し新たな生活を始めております。自由になる時間が増えました。山へ行く機会が多くなります。地元の山、国内の山、海外の山へと今後も足跡を残してゆきたいと思っております。   |
| 1974 | 大塚    |    |      | ○   | ○  | ○   | 山は2ヶ月に1回位のペースで、丹沢、箱根、山梨の山によく行きます。富士山が見え、温泉があれば最高です。昨年還暦を迎えたのを機に仕事を変えました。これからは関東以外にも足を延ばし、ゆっくりと山を楽しみたいと思っています。  |
| 1977 | 向井    |    |      |     | ○  | ○   | 今年同好会と同じく還暦を迎え新境地をと思う昨今です。一昨年より気のおもむくままに近郊の琵琶湖が一望できるふるさとの山歩きを楽しんでいます。出来れば近々にも親岳との再会を実現したいものです。   |
| 1977 | 山口    |    |      | ○   | ○  | ○   |  |
| 1979 | 岡田    |    |      |     | ○  | ○   | 退職まで3年を切りました。毎日の生活に追われる余裕のない日々を過ごしています。山とBOXで過ごしたゆったりとした時間は、貴重なものだったと思います。険しい山に行けないのですが、スカイブルーをもう一度見たいと思っています。   |
| 1979 | 楠本    |    |      |     | ○  | ○   | ご無沙汰しております。60歳の定年退職まであと3年となり、最近自治体活動にデビューするとともに、少し山を歩くようにしています。天気の良い休日に、自宅近くの音羽山に登って、京都の市街地やびわ湖を見ながらカップヌードルを食べる。これが楽しみの一つです。                                     |
| 1980 | 多賀    |    |      |     |    |     |  |
| 1981 | 楠本    |    | 大西   |     | ○  | ○   |  |
| 1982 | 鈴木    |    |      |     |    |     |  |
| 1982 | 松下    |    |      | ○   | ○  | ○   | 安曇野に移住して、早1年。安曇野はとても住みやすいところです。  |
| 1982 | 高橋    |    |      |     |    |     | 最後に北アルプスを登ってから20年程経過したでしょうか。昨年は甲斐駒に挑もうと60歳のザックまで購入しましたが、悪天候で断念。今年は体力強化から始めて再挑戦の年です。  |
| 1983 | 多賀    |    | 高橋   |     |    |     |  |
| 1983 | 岩滝    |    |      | ○   | ○  | ○   | 山登りは年に1回アルプスに行ったり、近場の沢に2、3回行っています。   |
| 1984 | 植田    |    |      |     | ○  | ○   | 2名<br>2名<br>仕事、生活その他全てを郷里の奈良県黒滝村に捧げております。山へは、私の年と大差ないスーパーカブでアプローチし、地下足袋で固め、腰に斧と山鏡をぶら下げて入っています。皆さまと総会時にお会いできますことを楽しみにしております。                                      |
| 1985 | 阿部    |    |      | ○   | ○  | ○   | 最近ではマラソンがんばってます。   |
| 1985 | 奥村    |    | 溝尻   | ○   | ○  | ○   | 11月21日、後藤、松下両先輩と卒業して以来の山に行ってきました。晩秋の武奈ヶ岳はとても美しく、天候はあまり良くなかったのですが、それすら楽しめる、とても思い出深い山行になりました。下山後の温泉、後藤さんの教会でのお鍋も格別でした。これを機に、また山へ行く機会が増えれば良いと思います。靴も買わなくちゃ。         |
| 1988 | 小川    |    |      |     | ○  | ○   | 転勤を繰り返しつつ、京都に戻ってきました。年に1~2回の北アルプスと京都・滋賀近郊の山をのんびり登って遊んでいます。一度、現役・OBで山行に行きたいものです。  |
| 1992 | 岩崎    |    | 藤岡   |     |    |     |  |
| 1992 | 吉岡    |    |      |     | ○  | ○   | 卒業して20年。時が経つのは早いものですね。同好会での活動は今でも昨日のことのように思い出されます。ちょくちょく山には行っていますが、体が鈍りすぎて困っています。(笑)   |
| 1992 | 飯島    |    | 都築   |     |    |     | ご案内ありがとうございます。当日仕事の予定があり、残念ですが欠席いたします。小学校の教員となり10年程、5歳と3歳の子供の保育園への送迎と職場と自宅を自転車で行き来する毎日です。同好会で出会った諸先輩方、仲間の皆さんとのご縁は大事な宝物です。子供達を連れて山で街で再会したいと心より願っています。             |
| 1993 | 佐藤    |    |      |     | ○  | ○   | 卒業から20年がたちました。早いものです。山からは遠ざかる一方ですが、20年たっても名古屋からBOXへ通わせてもらい、現役諸君やOBの方々から山の刺激を受け、自分も山に登った気になっています。   |

| 入学年度 | 氏名 | 連名 | (旧姓) | 前夜祭 | 輪会 | 祝賀会 | 近況報告  |
|------|----|----|------|-----|----|-----|---|
| 1995 | 岸川 |    |      |     |    |     |   |
| 2004 | 林  |    |      |     |    |     | 案内頂きましてありがとうございます。今回欠席させていただきます。  |
| 2009 | 森下 |    |      | ○   |    |     | 大変ご無沙汰してしまい、申し訳ありません。現在、某公共図書館に於いて非常勤嘱託職員という形で勤務しております。卒業後は紆余曲折を経て現在に至りますが、山からは遠ざかる一方であり、何とか今年こそは変えていこうなと考えております。現役及びOBの皆様のご健康と山行の安全を記念しております。  |
| 2011 | 饗庭 |    |      |     |    |     | 60周年プレ山行ではお世話になりました。申し訳ありませんが申し訳ありませんが仕事のため欠席させていただきます。   |
| 2011 | 緒方 |    |      |     | ○  | ○   | 2014年の夏合宿以降、2000mを超える山からは遠ざかっております。今年こそいくそと思いつつ夏を見送ること多く、自宅の録画用HDDにはNHKの山番組ばかりが増えていっております。裏銀座の山々をもう一度といわず、何度でも拝みたいです。   |
| 2011 | 松浦 |    |      |     | ○  | ○   |   |
| 2011 | 米森 |    |      | ○   |    |     | 引き続き、愛媛銀行に勤めておりますが、8月に八幡浜支店（八幡浜市）から旭町支店（今治市）へ転勤となっております。郵送先は実家（喜多郡内子町）の住所にしております。昨年は石鎚山に行きましたが、今年は県外の山へ行くことが目標です。   |
| 2012 | 西山 |    |      | ○   | ○  | ○   | 卒業後は地元山口県の企業に就職して、現在は広島市内の支店で働いています。寮生活をしており、うるさい同期と折り合いをつけながら、楽しく過ごさせてもらっています。個人的には名酒が多く、飲み屋が豊富なところが気に入ってます。山に関しては、行ってみたい山が多く、時間があつた学生の時にもっと登るべきだったと後悔してます。最近はお寮の裏山をハイキングしたり、夏には四国旅行も兼ねて石鎚山に登りました。車を購入できたら、中国山地でテント泊に挑戦も考えています。広島市内に立ち寄ることがありましたら、遠慮なく西山まで連絡ください。飲みましょう！ |
| 2012 | 綱田 |    |      | ○   |    |     | 現役時代は大変お世話になりました。社会人生活で山に行く気が無くなり、釣りを始めました。時間が合えば、釣りに行きましょう。  |
| 2013 | 川口 |    |      | ○   | ○  | ○   | お世話になります。今年の4月から同志社大学院に通うことになりました。ですので日帰りや1泊の山行、夏休みには北アルプスへ個人山行を同好会のメンバーと行きたいと思っています。ご迷惑をおかけしますが、これからもよろしくお願ひします。   |
| 2013 | 木村 |    |      |     |    |     | 郵送が遅くなりすみませんでした。もうすぐ卒業です。今回は欠席となり申し訳ありません。  |